



ふるさと館 春季企画展

現在ふるさと館では、春季企画展「輪廻〜富井一貴土倉六地藏写真展」を開催しています。岡山地区土倉の六地藏の写真を撮り続けている写真家 富井一貴さん（野沢温泉村出身）の、四季を通して見た六地藏とそこに暮らす人々の姿を写した写真35点を展示しています。同じ場所の同じ六地藏ですが、季節と時間の違いでさまざまな表情の六地藏が映し出され、はつとさせられると同時に、そこに暮らす人々や動植物をそつと見守っている六地藏の姿に心が

「輪廻」富井一貴土倉六地藏写真展 開催中

ながみます。

富井さんは、月に3、4回土倉を訪れ、3年かけて撮影を行ってきたそうです。飯山は自然がたくさん残っているところなので、またいろんな視点から撮影をしていきたいとおっしゃっていました。写真展は5月31日(日)まで開催しています。ぜひお出かけください。合わせて『私の好きな飯山の石仏コンテスト』も開催していますので、どなたでもお気軽にご応募ください。

お問い合わせは飯山市ふるさと館 ☎(0203030まで)

広報飯山3月号 関口信男様寄贈資料について、左記のとおり訂正いたします。

- 『長野市誌』全16巻 『長野市誌民俗調査報告書』4冊 『長野市研究ながの』12冊 『長野市沢名・山名・山関係地図』2部 『豊野町誌』4巻 『飯水教育会社会調査研究委員会報告書』4冊に訂正いたします。



飯山はブナの里です。明治十年代に各町村が長野県令(今の知事)にそれぞれの地誌を提出していますが「林」の項に山樺の樹木が多く記されています。また、大正二年(1913)下水内教育会発行の「下水内郡誌」に各地とも山毛樺が多いと書かれています。その「山樺」や「山毛樺」はブナのことです。今は無用の木ということで「樺」の国字を当てていますがブナに対して失礼な文字です。生態学の発達とともに無用どころか人を含めた生き物にとって大切な存在であることが分つてきました。「飯山三花」と謳われているユキツバキ・トガクシソウ・ナベクラザゼンソウもブナ林にカタツて貰っているといつていいでしょう。

シリーズ 飯山を語る No.12

飯山をカタル植物

植物研究家 (元環境庁絶滅危惧植物調査員) 高橋 勸



▽ユキツバキ

上の写真は飯山市の花ユキツバキです。ユキツバキは高木のヤブツバキの変種で遠い昔越後海岸より入り込んで多雪に対応して低木となり伏すようになりました。飯山では北部は標高三百メートル、中部は約五百メートル、南部は約八百メートルで見ることが出来ます。しかし、東部には分布しておりません。野沢温泉村の湯沢川上流が南限と見えます。(小菅の神様と悪魔の戦いとツバキ伝説あり)



△ナベクラザゼンソウ

次に右の写真はナベクラザゼンソウで飯山の地名が学名・和名についた記念すべき植物です。ザゼンソウは仏炎苞が葉より先に出るのに対してナベクラザゼンソウは葉と仏炎苞が同時展開です。



▷トガクシソウ

上の写真はトガクシソウです。この花は県の絶滅危惧I指定で市内某所で

高橋先生は、長年飯山市の文化財保護にご尽力いただき、現在も植物観察等の講師としてご活躍されています。

“寺子屋いいやま” 受講生募集

ふるさと飯山を学ぶために「寺子屋いいやま」を設置し、4つの学部を開講いたします。まずふるさとを知ることから、地域づくりを始めてみませんか。

- ★定員・・・各学部20名
- ★申込締切・・・5月29日(金)まで
- ★申込み・お問い合わせ 飯山市総合学習センター(飯山市公民館) TEL 62-3342

ふるさと学部

ふるさと入門講座です。飯山ふるさと検定初級問題から学び、10月に検定にチャレンジします。

日程	内容	料金
6/28(日)午後4時	開講式・解説 ふるさと検定初級	テキスト代 1,000円 (検定代含)
8/29(土)午後4時	解説 ふるさと検定初級	
9/26(土)午後4時	模擬ふるさと検定(初級) スライドで見る飯山の文化財	
10/3(土)午後4時	ふるさと検定初級 受検	
10/17(土)午後4時	まとめ・閉講式	

自然学部

飯山の豊かな自然を学びます。現地学習も行います。

日程	講師及び内容	料金
6/21(日)午前10時	関口信男(飯山市文化財保護審議会会長) 開講式・講義	テキスト代 1,000円
7/13(月)午前9時	井田秀行(信州大学教育学部准教授) 現地学習	
8/1(土)午後2時	清水岩夫(飯山小学校長) 講義	
8/30(日)午前9時	上原脩(飯山市文化財保護審議会委員) 現地学習	
11月(未定)	丸山和麻(ふるさと館市民学芸員) 現地学習 野鳥	

文化・歴史学部

飯山の人々の営みを、実際のモノや現地において学びます。

日程	講師及び内容	料金
6/20(土)午後7時	樋口和雄(飯山市文化財保護審議会委員) 開講式・講義	テキスト代 1,000円
7/3(金)午後7時	梅干野成央(信州大学工学部助教) 講義「飯山の祭り」	
8/7(金)午後7時	梅干野成央・信州大学工学部院生 講義「飯山の民家」	
9/27(日)午前9時	現地学習「飯山市の文化財 歴史編」	
11月(未定)	長瀬哲(飯山市文化財保護審議会委員) 講義・閉講式	

城下町学部

飯山城跡と寺社を中心に、城下町の変遷など基礎的な事項を学び、簡単な案内のできる程度の知識を習得します。

日程	講師及び内容	料金
6/6(土)午後7時	長瀬哲(飯山市文化財保護審議会委員) 開講式・講義	テキスト代 1,000円
7/11(土)午前10時	長瀬哲 飯山城下～飯山城跡現地学習	
8/9(日)午前10時	渡辺博(寺町飯山学習会) 寺社現地学習1	
9/5(土)午前10時	渡辺博(寺町飯山学習会) 寺社現地学習2	
11月(未定)	長瀬哲・渡辺博 講義・閉講式	

学 習 センター 総合

だより No.26
平成21年(2009)5月15日発行
発行・編集:総合学習センター
公民館 NO.635
図書館だより NO.362

市立飯山図書館
〒389-2253 飯山1421
電話:0269-62-1118
URL: http://toshio.city.iiyama.nagano.jp

飯山市美術館
〒389-2253 飯山1436-1
電話/FAX:0269-62-1501
URL: http://muse.city.iiyama.nagano.jp

いいやま女性センター未来
〒389-2253 飯山1431
電話/FAX:0269-62-0543
E-mail: center-mirai@city.iiyama.nagano.jp

飯山市ふるさと館
〒389-2253 飯山1434-1
電話/FAX:0269-67-2030
E-mail: furusato@city.iiyama.nagano.jp

飯山市公民館
〒389-2253 飯山1436-1
電話:0269-62-3342
FAX:0269-62-5940
E-mail: kouginkan@city.iiyama.nagano.jp

- 飯山公民館 電話:62-3342 FAX:62-5940
- 秋津公民館 電話/FAX:62-2330
- 木島公民館 電話/FAX:62-0555
- 瑞穂公民館 電話/FAX:65-2501
- 柳原公民館 電話/FAX:62-5562
- 富倉公民館 電話:67-2136 FAX:67-2211
- 外様公民館 電話/FAX:62-1029
- 常盤公民館 電話/FAX:62-3200
- 太田公民館 電話/FAX:65-4579
- 岡山公民館 電話:69-2010 FAX:69-1800